



2011年8月作成



©やなせたかし／フレーベル館・TMS・NTV

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

第2類医薬品

解熱鎮痛薬

# ムヒのこども解熱鎮痛顆粒



販売名：ムヒのこども解熱鎮痛顆粒

**ムヒのこども解熱鎮痛顆粒** は、急な発熱や痛みを緩和するアセトアミノフェンを主成分としたお子さま用の解熱鎮痛薬です。

## 特 長

- 1才から11才未満のお子さま用として開発した解熱鎮痛薬です。
- お子さま好みの「イチゴ味」の顆粒剤です。
- 発熱時に消耗するビタミンC（アスコルビン酸）を配合しています。
- 胃にやさしい解熱鎮痛薬です。
- 保存・携帯しやすく、常備薬としても便利な個包装です。



## 使用上の注意

本剤は小児用ですが、解熱鎮痛薬として定められた一般的な注意事項を記載しています。

### してはいけないこと



（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります）

1. 次の人は服用しないでください
  - (1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
  - (3) フェニルケトン尿症の人。（本剤はL-フェニルアラニン化合物を含有するため。）
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください  
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬。
3. 服用時は飲酒しないでください
4. 長期連用しないでください

### 相談すること



1. 次の人は服用前に医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください
  - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - (3) 高齢者。
  - (4) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
  - (5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (6) 次の診断を受けた人。  
心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください
  - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合。



| 関係部位  | 症 状        |
|-------|------------|
| 皮 膚   | 発疹・発赤、かゆみ  |
| 消化器   | 悪心・嘔吐、食欲不振 |
| 精神神経系 | めまい        |

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

| 症状の名称                                                   | 症 状                                                        |
|---------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|
| ショック<br>(アナフィラキシー)                                      | 服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる |
| 皮膚粘膜眼症候群<br>(スティーブンス・ジョンソン症候群)<br>中毒性表皮壊死症<br>(ライエル症候群) | 高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮膚、口や目の粘膜にあらわれる           |
| 肝機能障害                                                   | 全身のだるさ、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)等があらわれる                              |
| ぜんそく                                                    |                                                            |

- (2) 5～6回服用しても症状がよくなりません。

効 能

- 1) 悪寒・発熱時の解熱  
2) 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛

用法・用量

| 年 齢       | 1回量                                                                                       |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7才以上11才未満 | 1 包      |
| 3才以上7才未満  | 2 / 3 包  |
| 1才以上3才未満  | 1 / 2 包  |
| 1才未満      | 服用しないこと                                                                                   |

1日3回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用してください。服用間隔は4時間以上おいてください。

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 定められた用法・用量を守ってください。  
(2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。  
(3) 2才未満の乳幼児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。

成分とそのはたらき

有効成分1日量 3包 (3.6g) 中

| 成 分             | 分量    | は た ら き                |
|-----------------|-------|------------------------|
| アセトアミノフェン       | 450mg | 熱を下げ、痛みをしずめます。         |
| アスコルビン酸 (ビタミンC) | 150mg | 発熱時に消耗するビタミンCを補給します。   |
| グリシン            | 450mg | 解熱鎮痛成分による胃への負担をやわらげます。 |

添加物としてキシリトール、D-マンニトール、トウモロコシデンプン、ポビドン、アスパルテーム (L-フェニルアラニン化合物)、ステビア抽出精製物、軽質無水ケイ酸、三二酸化鉄、香料を含有します。

本剤に卵、牛乳由来の成分は配合されていません

保管及び取扱い上の注意

- (1) 小児の手のとどかない所に保管してください。  
(2) 高温をさけ、直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。  
(3) 他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)  
(4) 使用期限(ケース底面及び袋に記載)をすぎた製品は服用しないでください。  
(5) 1包を分割した残りは、袋の口を2度折り返して保管し、2日以内に服用してください。

お子さまの発熱時のアドバイス

- ☆できるだけ安静にして、十分な睡眠で体力を回復させてください。  
☆水分を十分とるように心がけてください。  
☆頭やわきの下などを冷やすことも効果的です。

お客様相談窓口：株式会社 池田模範堂 〒930-0394 富山県中新川郡上市町神田16番地  
☎ 076-472-0911〔電話受付時間：月～金（祝日を除く）9：00～17：00〕

発売元  
**MUHI** 株式会社 池田模範堂  
富山県中新川郡上市町神田16番地

製造販売元  
**DAITO DAITO** 株式会社  
富山県富山市八日町326番地